

# 道徳便り

令和5年7月14日（金）第12号

## 「ありがとう」を伝えよう♪

家庭で取り組む「高知の道徳」へのご協力、ありがとうございました。それぞれの家庭で、お子さんと一緒に考えてくださったことがよく伝わってきました。そこで、「感謝」の気持ちを伝えるために、できることを考えました。紹介したいと思います。ご自分の家庭と比べて参考になることがあれば嬉しいです。学校でも、「ありがとう」の言葉をよく耳にします。言う方も言われた方も、笑顔となる魔法の言葉ですね。毎日、当たり前のように過ごせているのは、たくさんの人が支えてくれているからですね。今を大切にしてほしいと思います。

場所	できること
学校で	<ul style="list-style-type: none"><li>・給食を残さず食べる。給食を作ってくれてありがとう。</li><li>・困っている時に友だちが助けてくれたら「ありがとう」を言う。</li><li>・授業中は、先生の話をしっかり聞く。</li><li>・いつも笑顔で気持ちのよいあいさつをする。</li><li>・学校のものを大切に使う。</li></ul>
家庭で	<ul style="list-style-type: none"><li>・相手の目を見て心から「ありがとう」を伝える。 ・ご飯を残さず食べる。</li><li>・家族には、いつも感謝の気持ちを伝える。</li><li>・くつをそろえる。整理整頓をする。</li><li>・一人でできることは、一人でする。</li><li>・お手伝いを進んでする。</li><li>・家族が喜んでくれることを進んでする。</li></ul>
地域で	<ul style="list-style-type: none"><li>・元気なあいさつをする。</li><li>・近所の人とのあいさつをきちんと行う。</li><li>・声に出しておじぎをする。相手に伝わるように。</li><li>・何か教えてもらったら感謝をする。</li><li>・知らない人にも、きちんとあいさつをしたりおじぎをしたりする。</li><li>・朝、夕の通学で見守りの方（その他）に会ったら「こんにちは、いつもありがとう」と言う。</li><li>・どんぐり学級の先生がいつも見守ってくれているので、「ありがとう」を言う。</li></ul>

ご感想等、いただけたら嬉しいです。いつも道徳便りを読んでくださり、ありがとうございます。通知表にも「道徳」の欄が設けられています。道徳では、数値による評価は行いません。道徳の時間に考えたことや、考えが深まったこと、これからの自分がどうありたいか等、お子さんの道徳の授業中の様子や考え方をお伝えします。ぜひ一緒にご覧ください。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・切 り 取 り・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

道徳便り第12号

名前（ ）